

- 1 単元名 わたしたちの体
- 2 単元設定の理由

本学年は15名で構成されている。言葉での指示理解があり自分なりの目標をもって教師の支援を受けながら問題解決的な学習に取り組める児童から、受動的な経験を重ねて成就感・充実感を味わい、興味関心を広げようとする児童が在籍している。

昨年度は、体の部位やその名称、手洗い・歯みがき・洗顔等の学習を行っており、生活科の基本的な生活習慣の観点の中の「清潔」の内容に関してはすでに学習している。本単元ではその復習を導入とし、思春期（第二次成長期）の入口にあたる5年生に対して、宿泊学習という行事をひかえているといこうことをふまえ、「清潔」「身の回りの整理」の内容にもふみこんで、身近自立や公共施設利用の際のルールやマナーの理解についても学習を深めていきたい。

清潔や更衣に関して自分のことを自分で行うことや、公共施設の利用で周囲からみてもマナーのよい行動は、本人や本人をとりまく周りの人たちにとって互いに気持ちの良い環境を作り出す。その結果として自分の行動に自信がもてるようになり、さらに今後もマナーを守ろうという意欲を育てることになる。精神的に不安定な思春期を迎えるにあたって、よい人間関係のある環境で生活できた経験の有無は、学校生活から社会生活へ移行する際に、人格形成の面において大きな差となって表れる。そこで本単元での学習が将来の豊かな生活につながるものと考えて設定した。

3 目標

- ・自分の体や体の部位、性別に関心をもって集団生活や公共施設の利用に活かそうとすることができる。 【関心・意欲】
- ・更衣や衣服のたたみ方を、教師の支援を受けて行ったり、たたみ方カードを見て自分で行ったりすることができる。 【技能1】
- ・男女の区別をすることができ、トイレや更衣室などは男女が別々であることを理解することができる。 【知識】
- ・校外学習では、自分の性別を意識して施設利用をすることができる。【思考・判断】

4 学習計画（9時間扱い）

- 第一次 わたしたちの体①（4年生の復習） ・・・1時間
- 第二次 わたしたちの体②（男女の区別、清潔、整理整頓） ・・・4時間
 - (1) 体をきれいにしよう（ツメを切る）
 - (2) 着替えのマナー（更衣や衣服のたたみ方）
 - (3) いろんな男女の違いとトイレ・更衣室 ・・・（本時）
 - (4) 公共施設の利用の仕方を学ぼう（多目的健康増進施設）
- 第三次 校外学習（多目的健康増進施設） ・・・4時間

5 児童の実態及び個人の目標

氏名	状態像	本時の目標に対する実態	本時の目標
A	・話を聞いて理解したり自分の気持ちを言葉で相手に伝えたりすることができる。	・イラスト、友達の写真カード、トイレマークなどを見て男女の区別が分かる。	・一般的な男女の写真を見て、男女の区別ができる。 ・男女のトイレマークを区別することができる。
B	・こだわりを我慢することは難しいが、気持ちが安定している時には落ち着いて課題に取り組むことができる。	・友達の写真カードを見て男女の区別が分かる。 ・使い慣れたトイレの場所であれば間違わずに入れる。入り口から中の様子が見えないトイレが苦手である。	・身近な人の写真を見て男女に分けることができる。 ・男女のトイレマークの違いに気付くことができる。
C	・行動はゆっくりであるが指示理解が高く一人でできることが多い。	・イラスト、友達の写真カード、トイレマークなどを見て男女の区別が分かる。	・一般的な男女の写真を見て、男女を区別することができる。 ・男女のトイレマークを区別することができる。

D	<ul style="list-style-type: none"> 自分の要求を身振りや手振りや手振りで伝えようとする ことができ、表出言語が 増えてきている。 	<ul style="list-style-type: none"> イラスト・友達の写真カードを見 て男女の区別が分かる。 トイレマークを見て男子トイレに 入ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な男女の写真カードを分 けることができる。 男女のトイレマークの違いに気 付くことができる。
E	<ul style="list-style-type: none"> 何事も自分でやろうとす る気持ちが強く、積極的 に活動することができる。自分の 気持ちを言葉 で相手に伝えることが できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実際に男女の違いが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な男女の写真を見分ける ことができる。 男女のトイレマークの違いに気 付くことができる。
F	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な質問に対して、単 語で答えることができ、 言葉でコミュニケーション を取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> イラスト、友達の写真カード、ト イレマークなどを見て男女の区 別が分かる。 トイレマークを見て女子トイレに 入ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な人の写真カードを見て、 男女の区別ができる。 男女のトイレマークの違いに気 付くことができる。
G	<ul style="list-style-type: none"> 自分の要求を、単語で伝 えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> イラスト、友達の写真カードを見 て男女の区別が分かる。 トイレマークは、分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な人の写真カードを見て、 男女の区別ができる。 男女のトイレマークの違いに気 付くことができる。
H	<ul style="list-style-type: none"> 名前を呼ばれると、相手 と手を合わせることに できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 男女の違いは分からない。 日常使っている場所であれば男子 トイレに入ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師と一緒に補助を受けながら 活動に参加することができる。
I	<ul style="list-style-type: none"> 自分の要求を単語や二語 文で伝えることができ る。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの写真カードを見て男女に 分けることができる。 トイレカードを見て男子トイレに 入ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な人の写真を男女に分ける ことができる。 男や女を表すトイレマークを理 解することができる。
J	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な質問に対して、単 語や二語文等で答える ことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> イラストや友だちの写真カードを 見て、男女に分けること ができる。 トイレマークを見て、男子トイレ に入ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な人の写真を男女に分け ることができる。 男や女を表すトイレマークを理 解することができる。
K	<ul style="list-style-type: none"> 何事にも、積極的に取り 組むことができる。自分 から友達とかかわるこ とができる。 	<ul style="list-style-type: none"> イラストや友達の写真カードに分 けることができる。 トイレマークを見て、男子トイレ に入ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な人の写真を男女に分け ることができる。 男や女を表すトイレマークを理 解することができる。
L	<ul style="list-style-type: none"> 気持ちが安定している時 には、落ち着いて課題に 取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> イラストや友達の写真カードを見 て、男女に分けること ができる。 トイレマークを見て、女子トイレ に入ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な人の写真を男女に分け ることができる。 男や女を表すトイレマークを理 解することができる。
M	<ul style="list-style-type: none"> 教師の後に続いて、単語 を言うことができる。好 きなおもちゃを選ぶこ とができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の写真を男女に分けることは 難しい。 トイレには、教師と一緒に行って いる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師の支援を受けながら、活動 に参加することができる。
N	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な指示を理解するこ とができ、ゆっくりであ るが行動することがで きる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の写真を男女に分けることは 難しい。 日常使っている場所であれば男子 トイレに入ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師の支援を受けながら、身近 な人の写真を男女に分けること ができる。 トイレマークの違いに気づくこ とができる。
O	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いて課題に取り組 	<ul style="list-style-type: none"> イラスト、写真カード、トイレマ 	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な人の写真を男女に分け

	むことができる。初めてのことに、不安そうな様子が見られることもある。	ークなどを見て男女の区別が分かる。 ・トイレマークを見て、女子トイレに入ることができる。	ることができる。 ・男や女を表すトイレマークを理解することができる。
--	------------------------------------	---	---------------------------------------

6 本時の学習

(1) 目標

- ・自分の顔や性別が分かる。
- ・男の子、女の子の違いを見分けて区別することができる。
- ・男や女を表すトイレマークが理解できる。
- ・男女を表すトイレマークがどんなところに使われているか考えることができる。

(2) 準備・資料

模造紙、写真カード、トイレマークカード、トイレ写真、更衣室写真、マグネット、マジック (赤)

(3) 展開

※ は、自立活動に関する事項で、授業者が支援の中で自立活動の内容について関連させて留意していることを示す。 < >は自立活動の区分及び項目を示す。

学習内容及び活動	児童への支援・手だて (かかわり)															
<p>1 始めのあいさつをする</p> <p>2 本時の説明</p> <p>(1) クラス対抗ゲームのやり方を説明する。</p> <p>3 クラス対抗ゲーム (男 女ゲーム)</p> <p>(1) 男女カードをもらう</p> <p>(2) グループごとに</p> <table border="1" data-bbox="165 1122 695 1245"> <tr> <td>1グループ</td> <td>A, C, E</td> <td>K, L, O</td> </tr> <tr> <td>2グループ</td> <td>B, D, F</td> <td>I, J</td> </tr> <tr> <td>3グループ</td> <td>G, H</td> <td>M, N</td> </tr> </table> <p>(3) 模造紙に貼る。</p> <p>(4) 答え合わせをする。</p> <p>(5) 正解の数を数える。</p> <p>(6) 勝敗の発表</p> <p>4 模擬トイレに入ってみよう 「自分が入るトイレはどっちかな？」</p> <p>(1) トイレマークを見て、自分の性のトイレに入る。 (A, C, D, E, I, J, K, L, O)</p> <p>(2) トイレにあるトイレマークを見て、男女を選ぶ。(B, F)</p> <p>5 まとめ</p>	1グループ	A, C, E	K, L, O	2グループ	B, D, F	I, J	3グループ	G, H	M, N	<p>・全員であいさつをすることで、学習を始める態勢を作る。</p> <p>・ゲームに使う模造紙やカードを見せながら説明を行う。</p> <p>・T2以下は、自分のクラスの児童にカードを配る。</p> <p>・一人で判断がつかないようなときには、T2～6が①「このカードは男？女？」と質問したり、②模造紙を指差ししながら「男はこっち、女はこっちに貼るんだよ」などのように言葉かけや指差しをしたりして支援する。</p> <p>・T6はMに対して写真カードを見せ、二択で自分の顔を貼ってあるカードを選べるようにする。<6-4 ></p> <table border="1" data-bbox="735 1200 1430 1279"> <tr> <td>(評) 男女を間違えずにカードを模造紙に貼ることができたか。(A, C, E, K, L, O)</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="735 1279 1430 1357"> <tr> <td>(評) カードの色 (男は青・女はピンク) を見て、正しくカードを模造紙に貼ることができたか。(B, D, F, I, J)</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="735 1357 1430 1435"> <tr> <td>(評) 自分の顔を選んで、教師と一緒にカードを模造紙に貼ることができたか。(G, H, M, N)</td> </tr> </table> <p>・児童が適切にカードに注目しているかどうか注意しながら答え合わせを行う。</p> <p>・1組は1組の代表の児童、2組は2組の代表児童に数を数えてもらう。</p> <p>・どちらに入るか迷っているようなときには、T1が注目すべきところ (男女を表すトイレマーク) を教える。</p> <table border="1" data-bbox="735 1704 1430 1783"> <tr> <td>(評) マークを見て、男子トイレと女子トイレの区別ができたか。(A, C, D, E, I, J, K, L, O)</td> </tr> </table> <p>・男女を表す2種類のカードを提示し、そこから選べるようにする。</p> <table border="1" data-bbox="735 1861 1430 1939"> <tr> <td>(評) トイレマークを見て、色や形に着目して男女の違いに気がつくことができたか。(B, F)</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="735 1939 1430 2018"> <tr> <td>(評) 最後までみんなと一緒に授業に参加することができたか。(G, H, M, N)</td> </tr> </table> <p>・T1が質問し、今日の学習の成果を確認する。</p>	(評) 男女を間違えずにカードを模造紙に貼ることができたか。(A, C, E, K, L, O)	(評) カードの色 (男は青・女はピンク) を見て、正しくカードを模造紙に貼ることができたか。(B, D, F, I, J)	(評) 自分の顔を選んで、教師と一緒にカードを模造紙に貼ることができたか。(G, H, M, N)	(評) マークを見て、男子トイレと女子トイレの区別ができたか。(A, C, D, E, I, J, K, L, O)	(評) トイレマークを見て、色や形に着目して男女の違いに気がつくことができたか。(B, F)	(評) 最後までみんなと一緒に授業に参加することができたか。(G, H, M, N)
1グループ	A, C, E	K, L, O														
2グループ	B, D, F	I, J														
3グループ	G, H	M, N														
(評) 男女を間違えずにカードを模造紙に貼ることができたか。(A, C, E, K, L, O)																
(評) カードの色 (男は青・女はピンク) を見て、正しくカードを模造紙に貼ることができたか。(B, D, F, I, J)																
(評) 自分の顔を選んで、教師と一緒にカードを模造紙に貼ることができたか。(G, H, M, N)																
(評) マークを見て、男子トイレと女子トイレの区別ができたか。(A, C, D, E, I, J, K, L, O)																
(評) トイレマークを見て、色や形に着目して男女の違いに気がつくことができたか。(B, F)																
(評) 最後までみんなと一緒に授業に参加することができたか。(G, H, M, N)																

- | | |
|--|--|
| <p>(1)男の子, 女の子の呼びかけに手を上げる。
(2)教師が指差したトイレマークと同じ性の人は手を挙げる。</p> | |
|--|--|

6 終わりのあいさつをする